

31	湯口 眞紀	硬組織の非破壊的観察
(火)	(解剖学Ⅱ)	<p>組織の構造や分布を立体的に理解することはその組織の機能を知るうえで重要です。硬組織研究において組織の構造や分布を非破壊的に観察するために、マイクロCTによる手法が用いられます。本課題では、歯の微細形態や植立状態、歯の発生についての理解を深めることを目的として、硬組織の非破壊的に観察する方法と解析法について学びます。</p> <p>メールアドレス (@nihon-u.ac.jp より前の部分) : yuguchi.maki</p> <p>メール受け取り希望日時 : 4月6日 12時まで</p>